

RIKKIO GOLF 2025

立教大学 体育会ゴルフ部 OB・OG会 会報



表紙・目次

●OB・OG会長 挨拶 _P.1 ●体育会ゴルフ部 部長 挨拶 _P.2 ●2024年度 幹部挨拶 _P.3 ●2025年度 新主将挨拶 _P.4 ●対抗戦報告 _P.5-P.10 ●女子対抗戦戦績 _P.11
●男子対抗戦戦績 _P.11-P.12 ●春季男女ブロック別ランキング _P.12 ●ゴルフ部活動報告 第VI期活動奨励金活動報告 _P.13-P.14 ●OB・OG会 ゴルフ大会 /
立教大学体育会ゴルフ部 VS ゴルフ部OB マッチプレー 対抗戦 / 立教大学体育会OB・OGクラブゴルフ大会 _P.15 ●関東八大学ゴルフ対抗戦 / 立教対抗戦 _P.16 ●長期
タイ合宿 / スナッグゴルフ活動報告 _P.17 ●一般合宿 / 卒部式 _P.18 ●立教大学体育会ゴルフ部 OB・OG 会総会議案書 _P.19-P.21 ●2024年度 収支決算報告 _P.22
●財産目録 / 貸借対照表 _P.23 ●2025年度 収支予算 _P.24 ●役員・学年幹事メンバーリスト _P.25 ●2025年度 OB・OG 総会 / スポンサー契約について / お知らせ _P.26

OB・OG会長挨拶



新緑の候、OB・OG会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はOB・OG会の運営にあたり多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は事業計画に則り、総会、常任幹事会、学年幹事会をオンラインとリアルによるハイブリッド形式を採用し計画通り行いました。また、現役学生においては、男子はBブロック残留、女子はCブロック昇格とそれぞれ日頃の成果を出した結果となり、今季は更なる上のブロック昇格を目指して日々練習に励んでいます。そのために今年度も第VII期体育会活動奨励金活性化プロジェクト（各部が活性化するため

に具体的、計画的に行うプロジェクトに対して大学が評価し援助する制度）にOB・OG会と学生が共に計画・応募を行い、見事3期連続で奨励金を獲得する事ができました。さらに、今年度からはオービックビジネスコンサル

タント様とスポンサー契約を交わし学生が試合時に着用するユニフォームにオービック様のブランドロゴを掲出させて頂く事になりました。リクルート活動においては、引き続き池袋・新座両校からの入部促進やアスリート選抜に力を入れ一貫連携の部活動ならびに選手層の強化を図って参ります。

2年後の2027年は創部70周年が控えており、多くのOB・OGの皆さまに集まって頂けるよう準備も進めていきます。

引き続き、OB・OG会の更なる活性化に向けて尽力致す次第ですので、今後ともより一層のご支援・ご協力の程、重ねてお願い申し上げます。最後になりますが、OB・OG会員、ならびにご家族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます、私のご挨拶とさせていただきます。



OB・OG会長

鈴木 正敏



今年度も体育会会長の立場でゴルフ部長として現役のサポートをさせていただく沼澤です。

まずはこの場をお借りしてOB・OG会の皆様のゴルフ部に対する常日頃からのご支援とご指導に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、男子は目標に掲げていたBブロック残留という目標を達成してくれました。女子についても大変厳しい環境の中、Dブロック優勝Cブロック昇格という結果を残し男女共に大変健闘してくれました。部員の皆さんの頑張りから敬意を表したいと思えます。

また、従来から展開しているアスリート選抜入試、スポーツウエルネス学部指定校入試についても戦力強化に資するべく運用を行っております。

今年度も第VII期体育会活動奨励金活性化プロジェクトへ応募を行い3期連続で奨励金を獲得できました。これ

ら大学側の諸施策を最大限に活用し

て部活動の充実及び戦力強化を図って頂きたいと考えています。ご承知の通り立教学院におけるゴルフは小学校のスナッグゴルフに始まり中学校、高校、大学におけるそれぞれのゴルフ部を通じて一貫して続ける事が出来る数少ないスポーツです。小学校のスナッグゴルフの授業をゴルフ部OB・OG会によって開催出来たと聞いてお

りますので、一貫連携によるゴルフ部の活性化支援を表す大変良い事例だと思っています。現在、立教学院では一貫連携のワーキンググループが立ち上がり立教付属中高の部活動についての議論が進んでいます。本年度よりテストケースとして立教新座中・高校のゴルフ部に体育会ゴルフ部から指導者を派遣する試みがスタートすることになりました。将来的には大学の体育会全体で中高の部活動をサポートできればと考えています。どうぞよろしく願いたします。

毎年、申し上げておりますが、ゴルフ部は現役、OB・OG会、大学が三位一体で理想的な関係が築かれていると感じています。私も体育会会長及びゴルフ部部長代理としてOB・OG会の皆様としっかり連携して現役のサポートを行って参りますので、引き続きどうぞよろしく願いたします。

立教大学体育会ゴルフ部



体育会ゴルフ部 部長

沼澤 秀雄

体育会ゴルフ部 部長 挨拶

幹部挨拶



令和6年度、立教大学体育会ゴルフ部主将を務めさせていただきます。森山正斗と申します。

平素より体育会ゴルフ部の活動にご支援、ご声援を賜り、心より感謝申し上げます。リーグ戦での応援に加え、一般合宿やマッチプレー對抗戦などでプレーをご一緒させていただけることは、現役部員にとって非常に貴重な経験となっております。また、ブログ等を通じて結果をご覧いただき、応援コメントを頂戴したこと、そして日頃より部活動の運営にご尽力いただいていることに、改めて深く感謝申し上げます。

昨年度は、春季リーグ戦4位、秋季リーグ戦5位という結果となりました。Bブロックの中でも上位に食い込むことができ、部全体の成長を実感する一年となりましたが、同時に、優勝にはまだ足りない部分が多いことも痛感いたしました。しかしながら、立教大学が今後目指すべきレベルが明確に

なった貴重な1年間であり、部員一人ひとりが日々の練習やリーグ戦、個人戦を通じて多くの経験を積むことができました。本年度は、より一層Bブロック優勝に近づいていると確信しております。

今年度は、上村新主将を筆頭に、さらに成長した立教大学体育会ゴルフ部が、優勝に向けて戦い抜いてくれると信じております。私自身もOBとして、今後は別の形で部の発展に貢献してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



主将

森山 正斗



女子主将

田村 伊織



令和6年度立教大学体育会ゴルフ部女子主将を務めさせていただきます。田村伊織です。

まずはこの場をお借りしてOB・OG会の皆様の立教大学体育会ゴルフ部に対する常日頃からのご支援とご声援に心から感謝申し上げます。

昨年度の立教大学体育会ゴルフ部女子は春季リーグ戦でDブロックに降格、秋季リーグ戦でDブロック優勝、Cブロック昇格という結果としては一昨年度と変わらぬものでした。しかし女子部員一同現状に満足せず、日々の練習、合宿やレッスン会などで更なるスキルの向上に励んでおります。Cブロックでの厳しい戦いの中でも部員一丸となり、しっかりと結果を残してけると信じております。私たちが今までOB・OGの方に支えていただいていたように私自身も今後はOGとして部活動を見守り、サポートできるよう努めて参ります。OB・OGの皆様、本年度も変わらぬご支援の程、よろしく願いたします。



この度、令和7年度立教大学
体育会ゴルフ部主将を務めさせ
ていただくことになりました。上村侑輝
です。まず初めに、日頃より多大なるご支
援・ご声援をいただいておりますOB・
OGの皆様へ、心より御礼申し上げます。

皆様のお力添えがあるからこそ、私
たちは日々充実した部活動を行うことが
できております。昨年度は男子がBブロッ
ク5位残留、女子がDブロック優勝と、
例年を上回る成果を収めることができ
ました。これも、レスンプロの方々によ
る講習会、長期タイ合宿をはじめ、一般合
宿や立教対抗戦など、立教大学体育会ゴ
ルフ部において大切な行事を滞りなく行
うことができたことにより、全部員が技
術面・精神面ともに成長することができ
たからだと感じております。そのような
良い流れの中で、先輩方からバトンを受
け取り、今年度の主将を務めさせていた
だくこととなりました。立教大学体育会



新主将
上村 侑輝

新主将 挨拶

女子新主将
中駄 結花



ゴルフ部が築いてきた伝統を絶やすこと
なく、さらに発展させられるよう尽力し
てまいります。今年度は、男子は悲願の
Bリーグ優勝・Aリーグ昇格、女子はC
リーグ優勝に向けて日々精進してまいり
ます。現在のチーム状況を見るに、立教大
学体育会ゴルフ部が掲げてきたAリーグ
昇格という夢が、もはや夢ではなく現実
となる日が近づいていることを、肌身で
感じております。主将として、部員一人
ひとりが成長できる部の運営づくりに精
進するのはもちろんのこと、結果を出す
ためには自身が成果を出さなければなら
ず、主将だからこそ全身全霊でゴルフに
打ち込み、誰よりも上手くなってチーム
を牽引する覚悟です。今後とも、部とし
て成果を出し続けるためには、OB・OGの
皆様の多大なるご支援・ご声援が欠かせ
ません。改めまして感謝申し上げます。

今後ともご厚情を賜りますようお願い
申し上げます。



この度、令和7年度女子主将を
務めさせていただくことになり
ました。中駄結花と申します。

昨年度は、立教大学体育会ゴルフ部にお
ける重要な行事を無事に執り行うことが
でき、部全体の士気が一層高まった一年で
あったと感じております。

また、昨年度女子は、春季リーグ戦におい
て力及ばずDブロックへ降格する悔しい
結果となりました。しかし、チーム一丸と
なつて練習に励み、秋季リーグ戦では2位
と大差をつけてDブロック優勝を果たし、
Cブロックへの昇格を勝ち取ることがで
きました。これは、一般合宿や長期タイ合
宿、国内合宿をはじめ、立教対抗戦や森ブ
ロレスン会などの素晴らしい環境の中
で、各々の課題に向き合い、技術・精神の
両面で成長できた結果であると考えてお
ります。こうした素晴らしい環境を整え、
日頃よりご支援くださるOB・OGの皆

様には、心より感謝申し上げます。

今年度はさらなる飛躍を目指し、Cブ
ロック定着、そしてBブロック昇格を目標
に、日々の練習に励んでまいります。歴代
の先輩方が築かれた良き伝統を大切にし
ながら、新たな歴史を刻めるよう尽力し
ていく所存です。そして、春季・秋季リー
グ戦に向けて、昨年度以上に部員一丸と
なり、先輩方がつないでくださったCブ
ロックという舞台で良い結果を残すこと
で、平素より温かいご支援をいただいで
いるOB・OGの皆様へ、少しでも恩返し
ができるよう精進してまいります。

最後にはなりますが、日頃より多大なる
ご支援・ご声援を賜っているOB・OGの
皆様に、改めて御礼申し上げます。今後と
も変わらぬご厚情を賜りますよう、よろ
しくお願い申し上げます。

春季男子

Bブロック対抗戦

5月11日～12日

セブンハンドレッドクラブ



男子は入学間もない新1年生の榎本、島川、水谷の3名をレギュラーに加え、順調に成長している2～3年生の6名と、唯一レギュラーに入った4年生の中島を起用し春季対抗戦に挑んだ。

戦前の予想として、優勝は厳しいばかりか、少し間違えると7位や8位となって入替戦や降格になることもあるという緊張感を持つての対抗戦となった。

初日昌山71、上村74とまずまずのスコアだったが、その他の選手が70台後半のスコアしか出てこない苦しい展開で、終わってみたら入替戦圏内の7位という結果であった。上位チームがアンダーパーの選手を多く出している中、本校は70台後半の選手が多く、そこが苦しい戦いとなっている原因であろう。



最終日 なんととしても入替戦回避のために全員がベストスコアでプレーする気持ちで臨んだ最終日であった。

そんな中、上村が頑張り69、さらに初日80以上打った選手に代わって出場させた島川が74と好スコアを出し、初日よりコンディションが難しい最終日にチームとしては初日より3ストロークよく、終わってみれば最終順位を4位まで上げることが出来た。尚、このBブロック4位という結果は、平成14年(2002年)以来、なんと12年ぶりの好順位という結果となったのである。



春季女子

Cブロック対抗戦

6月1日～2日

杉ノ郷カントリークラブ



昨年の秋季対抗戦において、Dブロックで優勝をして、2017年以来実に7年ぶりのCブロックでの対抗戦となった。

目標は優勝としたいところだが、他校の状況を考えると優勝は厳しいことが予想されており、ここはどうか残留をしたいと考え対抗戦初日を迎えた。

初日 女子主将の田村が82、2年の若井が77とまずまずのスコアでホールアウトするが、残りの二人のスコアが伸びず、トータル248で6位最下位スタートとなってしまった。

最終日 どうか1季での降格は避けたい。そんな中、4年田村が82、2年若井が76といつも通りのスコアで上がってくる中、どうしても残りの二人のスコアが伸びない。結果、最終日の

スコアも全体で6位となり、残念ながら1季で降格となってしまった。まだCブロックで戦うには十分な実力ではないことを痛感させられた大会となった。



秋季男子

Bブロック

マッチプレー対抗戦

8月28日～30日

ロックヒルゴルフクラブ

秋季Bブロック対抗戦は3日間のマッチプレートーナメントである。

マッチプレートーナメント、初戦に勝つと優勝争い、負けると翌日から一気に降格争いとなる厳しい戦いである。試合形式は、午前ダブルス、午後シングルスで、ダブルスが3組合計3ポイント、シングルスが6組合計6ポイントの合計9ポイントで争われる。



初日：駒澤大学戦

初戦に勝たないと優勝は消滅することから全力で臨んだ駒澤大学戦だった。午前ダブルスへ出場させるメンバーは、現在、本校において考えられる最強の8名を起用した。

1組目の渡辺(2年)・榎本(1年)ペアと4組目の上村(3年)・阿出川(2年)ペアが接戦を繰りひろげる中、

2組目の松崎(2年)・島川(1年)と3組目の昌山(3年)・時本(1年)のペアに関してはダウンが増えていく情報が入ってくる。

最終的には1組目がオールスクエア、2組目3組目4組目が敗戦となり1勝も出来ず終えるかたちになってしまった。とにかく、4組目が僅差で競り負け、ポイントが取れなかったことが痛かった午前ダブルスであった。

ダブルスの結果は0・5対3・5、したがって午後のダブルスは4・5ポイントを取らないと敗戦となる。後がない本校はベストな6名をシングルスのメンバーとして送り出した。しかし戦いはダブルス同様厳しいものとなり、ダブルス戦で唯一オールスクエアにてポイントを取った渡辺(2年)と榎本(1年)が善戦する中、本校のエース的存在である昌山がダウンを重ねているという情報が入ってくる。結果としてシングルスも2ポイントしか取れず、合計2・5対7・5で駒澤大学に完敗。明日2日目より5位・8位を決める残留争いとなっていくことになってしまった。



2日目：神奈川大学戦

この試合に勝つか負けるかは大きな差がある。勝てば降格はないが、負ければ7位か8位が決定し、降格の危険が出てくる。当然、全力で戦わなければならない大事な一戦だ。

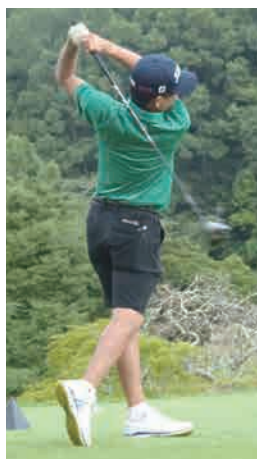
ダブルスの組合せは準備してきた通りの組合せを信じ、初日と変わらず送り出した。

初日の駒澤戦より厳しい戦いではない。ダブルス全勝も狙えた中、2組目松崎(2年)・島川(1年)組だけ接戦を落とし敗戦、午前は3対1ポイントとなった。



午後のシングルスは2・5ポイント取れば勝利となる。ただマッチプレーは何があるかわからない。当然ながら戦力的にもベストな布陣で臨むことにした。試合が始まるとアップの情報が入ってきて安心する。全勝も狙えたが、渡辺(2年)が敗戦、上村(3年)がオールスクエアで終え結果4・5ポイント取り、トータル7・5対2・5という大差で勝利した。





最終日：中央大学戦

最終日の戦いは、残念ながら勝っても負けてもあまり影響がない一戦である。しかしながら、勝ち癖をつけておくこと、それから1つでも上の順位で終わらせることも大切なことである。

午前ダブルスは来年度を考え、出場者やペアを少し変更して出場させることにした。最終組が時間切れでノーゲームとなったものの、ポイントとしては2対1でリードする形で終えることとなった。シングル戦は、対抗戦最後の出場となる中島（4年）やここまで出場機会がなかった築地（2年）を起用し勝利を目指すことにした。

シングルの結果は4勝1敗1分けという結果で、トータルも6・5対2・5ポイントの大きな差で勝利し、秋季対抗戦を5位で終えることになった。

感想として、優勝した中央学院大学、2位法政大学、3位駒澤大学と本校との差は想像以上に大きいことだ。

この3校に匹敵するぐらいの実力をつけ、勝利しなければAブロックへの道はない。そのためには選手のレベルアップと強い選手の獲得という両方を行う

ていかない限り、Aブロックへの道は夢ではないということである。





秋季女子

Dブロック対抗戦

9月5日～6日

サンコーカントリークラブ西コース



せっかくCブロックへ昇格したが1季で降格、再びDブロックでの戦いである。

目標は当然優勝であるが、2位以下に大差で勝利することを目標とした。

初日 時田(1年)が74、若井(2年)が72と順調である。

初日のチーム成績は231となり、2位中央大学245に13打つけて1位で終える。

最終日 目標は初日のスコアより良いスコアでプレーすることである。

時田(1年)が73、若井(2年)が75、鈴木(3年)も79と頑張り、初日より4打少ないチームスコアでトータル458ストロークは平均76・33で、2位中央大学に34ストロークの差をつけて目標通りの大差で勝利しCブロック昇格となった。



これで4年女子主将の田村が引退し、レギュラーの席が1つなくなることになる。来季に行われるCブロック対抗戦で今度はどうにか残留するためにもこの穴を埋めてさらにレベルも上げるようにしなければならない。

女子は付属校にゴルフ部がなく、アスリート入試での入学も望めないことから、チーム内の強化が必須である。C残留のため努力のみである。



監督 青木 克益(昭和63年卒)

女子対抗戦戦績

2024 年度関東女子大学春季Cブロック対抗戦

■ 2024年6月1日(土)/2日(日) 杉ノ郷カントリークラブ 5,758yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
優勝	青山学院大学	234	227	461
2位	早稲田大学	231	237	468
3位	上智大学	244	235	479
4位	獨協大学	246	242	488
5位	学習院大学	243	247	490
6位	立教大学	248	251	499

個人成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
田村 伊織(4年)	43	39	82	39	43	82
中駄 結花(4年)				47	49	※96
鈴木 志真(3年)	43	46	89			
八木 菜々子(2年)	42	50	※92	43	50	93
若井 菜々子(2年)	35	42	77	39	37	76

以上の結果、青山学院大学のBブロック昇格と立教大学のDブロック降格が決定。最優秀選手：窪島渚紗選手(青山学院大学①) 151ストローク

2024年度関東女子大学秋季Dブロック対抗戦

■ 令和6年9月5日(木)～6日(金) サンコーカントリークラブ 西コース 5,944yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。5人エントリー、4人出場、上位3人のトータルスコアで順位を決定。

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1位	立教大学	231	227	458
2位	中央大学	245	247	492
3位	東海大学	244	249	493
4位	聖心女子大学	251	250	501
5位	東洋英和女学院大学	268	264	501
6位	玉川大学	291	267	558
7位	日本女子大学	287	295	582
8位	帝京大学	299	299	598

個人成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
若井 菜々子(2年)	37	35	72	39	36	75
時田 咲希(1年)	35	39	74	38	35	73
鈴木 志真(3年)	42	43	※85	40	39	79
田村 伊織(4年)	43	42	85	40	42	※82
中駄 結花(3年)						

タイの順位は※の2日間の合計スコアで決定。以上の結果、立教大学のCブロック昇格と日本女子大学・帝京大学のEブロック降格が決定。最優秀選手：若井 菜々子選手(立教大学)、時田 咲希(立教大学) 147ストローク

男子対抗戦戦績

2024年度関東大学春季Bブロック対抗戦

■ 2024年5月11日(土)～12日(日) セブンハンドレッドクラブ 7,007yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。10人エントリー、8人出場、上位7人のトータルスコアで順位を決定

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
優勝	中央学院大学	506	520	1026
2位	法政大学	515	524	1039
3位	慶應義塾大学	525	540	1065
4位	立教大学	537	534	1071
5位	駒沢大学	530	548	1078
6位	中央大学	528	551	1079
7位	東京国際大学	528	551	1079
8位	青山学院大学	572	575	1147

個人成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
中島 幸輝(4年)	39	38	77	44	37	81
小田 圭将(3年)	38	40	78	38	37	75
上村 侑輝(3年)	36	38	74	33	36	69
昌山 大暉(3年)	35	36	71	42	37	79
渡辺 大輔(2年)	41	37	78	41	37	78
阿出川 宗哉(2年)	35	42	77	39	37	76
築地 且隠(2年)	39	43	82			
水谷 泰仁(1年)	44	39	※83			
島川 優真(1年)				38	38	76
榎本 聖大(1年)				43	42	※85

以上の結果、中央学院大学の「2024年度関東大学春季ABブロック入替戦」東京国際大学の「2024年度関東大学春季BCブロック入替戦」への出場が決定。青山学院大学のCブロック降格が決定。最優秀選手：飯田 悠磨選手(法政大学①) 140ストローク
※同スコアの場合、8番目の選手の2日間の合計ストロークにより順位を決定。

2024年度関東大学秋季Bブロック対抗戦

■2024年8月28日(水)～30日(金) ロックヒルゴルフクラブ レイクコース 6,885y par72
午前ダブルス、午後シングルスによる1日2Rのマッチプレー

●1日目

立教大学		2.5	W	0.5 - 3.5	W	7.5	駒沢大学							
			S	2 - 4	S									
ダブルス (0.5 - 3.5)							シングルス (2 - 4)							
1	渡辺 大輔②	AS				1	塚越 光玖③	1	榎本 聖大①	○	2 & 1		1	縄田 翔一①
	岡野 正輝③						2	昌山 大輝③		5 & 4	○	2	塚越 光玖③	
2	松崎 航大②	3 & 2		○	2	上妻 勝太①	3	時本 晃志①		2 & 1	○	3	高梨 優②	
	羽部 大輝①					4	阿出川 宗哉②		5 & 4	○	4	紺野 秀偉④		
3	昌山 大輝③	5 & 3		○	3	紺野 秀偉④	5	渡辺 大輔②	○	2 & 1		5	鬼澤 遥希④	
	遠藤 リお④					6	上村 侑輝③		1UP	○	6	滝澤 怜央②		
4	上村 侑輝③	1UP		○	4	三浦 隼人②								
	上原 諭悟①													

●2日目

立教大学		7.5	W	3 - 1	W	2.5	神奈川大学						
			S	4.5 - 1.5	S								
ダブルス (3 - 1)							シングルス (4.5 - 1.5)						
1	渡辺 大輔②	○	3 & 1		1	薄井 悠馬④	1	渡辺 大輔②		3 & 2	○	1	熊谷 拓海③
	榎本 聖大①					2	諏訪 貴皇①	○	6 & 4	2	及川 結貴③		
2	松崎 航大②	○	1UP		2	渡部 太一④	3	榎本 聖大①	○	3 & 2		3	杉原 康太③
	島川 優真①					4	昌山 大輝③	○	3 & 2	4	安河内 颯馬③		
3	昌山 大輝③	○	3 & 1		3	安河内 颯馬③	5	松崎 航大②	○	3 & 2		5	薄井 悠馬④
	時本 晃志 ①					6	上村 侑輝③		AS	6	渡部 太一④		
4	上村 侑輝③	○	2 & 1		4	杉原 康太③							
	阿出川 宗哉 ②					熊谷 拓海③							

●最終日

立教大学		6.5	W	2 - 1	W	2.5	中央大学							
			S	4.5 - 1.5	S									
ダブルス (2 - 1)							シングルス (4.5 - 1.5)							
1	時本 晃志①	○	1UP			1	西田 陸朗④	1	榎本 聖大①	○	2&1		1	石渡 蒼③
	島川 優真①						2	阿出川 宗哉②	○	9&8		2	石川 敬②	
2	昌山 大輝③	○	6&5			2	山元 源④	3	築地 旦陽②		2&1	○	3	山元 源④
	水谷 泰仁①						4	渡辺 大輔②	○	5&4		4	佐藤 伸哉④	
3	松崎 航大②		3&2		○	3	高橋 諭史④	5	上村 侑輝③		A5		5	犬飼 泰我①
	諏訪 貴皇①						6	黒田 幸太郎②	○	7&6		6	西田 陸朗④	
4	渡辺 大輔②		NR			4	森下 裕介④							
	阿出川 宗哉②						櫻井 豪④							

男女ブロック別ランキング (春季対抗戦参加対象校)

男子

※男子Eブロックの出場校数は、エントリー校数による

Aブロック		Bブロック		Cブロック		Dブロック		Eブロック		Fブロック	
1位	東北福祉大学	1位	中央学院大学	1位	青山学院大学	1位	拓殖大学	1位	東北大学	1位	横浜国立大学
2位	日本大学	2位	法政大学	2位	東京大学	2位	山梨学院大学	2位	明治学院大学	2位	
3位	早稲田大学	3位	慶應義塾大学	3位	東海大学	3位	東京農業大学	3位	芝浦工業大学	3位	
4位	専修大学	4位	立教大学	4位	東北学院大学	4位	帝京大学	4位	成城大学	4位	
5位	明治大学	5位	駒澤大学	5位	上智大学	5位	東洋大学	5位	国際基督教大学	5位	
6位	日本体育大学	6位	中央大学	6位	獨協大学	6位	学習院大学	6位	国士舘大学	6位	
7位		7位	東京国際大学	7位	一橋大学	7位	大東文化大学	7位	東京経済大学	7位	
8位		8位	神奈川大学	8位	成蹊大学	8位	玉川大学	8位	駿河台大学	8位	

女子

※女子Eブロックの出場校数は、エントリー校数による

Aブロック		Bブロック		Cブロック		Dブロック		Eブロック	
1位	東北福祉大学	1位	日本体育大学	1位	常磐大学	1位	立教大学	1位	大妻女子大学
2位	日本大学	2位	専修大学	2位	早稲田大学	2位	東海大学	2位	大東文化大学
3位	明治大学	3位	中央学院大学	3位	上智大学	3位	中央大学	3位	東京大学
4位	東京国際大学	4位	慶應義塾大学	4位	獨協大学	4位	聖心女子大学	4位	一橋大学
5位	駒澤大学	5位	明治学院大学	5位	学習院大学	5位	玉川大学	5位	成城大学
6位	法政大学	6位	青山学院大学	6位	成蹊大学	6位	日本女子大学	6位	東北大学
7位		7位		7位		7位	東洋英和女学院	7位	
8位		8位		8位		8位	帝京大学	8位	

第Ⅵ期立教大学体育会活動 奨励金活性化プロジェクト 活動報告

● 6月13日 ましこゴルフ倶楽部
パターレッスン会：森守洋プロ

● 9月12日 ましこゴルフ倶楽部
参加プロ
ティーチング：兼濱開人プロ、坂場将希プロ、松本宰プロ
トーナメント男子プロ：東家賢政プロ

● 12月4日 ましこゴルフ倶楽部
参加プロ
ティーチング：森守洋プロ・兼濱開人プロ
トーナメント男子プロ：東家賢政プロ
トーナメント女子プロ：堀奈津佳プロ、鬼塚貴理プロ、島袋ひのプロ

● 3月26日 ましこゴルフ倶楽部
ティーチング：森守洋プロ、兼濱開人プロ 他計6名
トーナメント男子プロ：東家賢政プロ、猿田勝大プロ
トーナメント女子プロ：堀奈津佳プロ





第Ⅵ期奨励金プロジェクト 三期目。(最終年)

今期のプロジェクト内容は4つ。

- ① プロコーチオンラインレッスン
- ② トーナメントプロとのラウンドレッスン
- ③ パッティング専門コーチの招聘
- ④ 付属関連校との合同ラウンド

① タイ長期合宿中にLINE(森プロ、兼濱プロ)による個別の動画及びレッスンのやりとりが行われ、長期での合宿中にとっても有意義なものになった。

② GCQuadによるデータの積み重ね、トレーニング、森プロのレッスンを経て、今回の各合宿でトーナメントプロとの数値を比較しても上位選手達は全く遜色数字になってきた。こつこつと積み重ねたデータは確実に部員達のレベルが上がっていることを証明している。

③ 学生からも要望が多かったパッティングの専門コーチの招聘(3回目)。

④ 3月26日に立教池袋中学・高校、立教新座中学・高校、また今後立教大学に入学を希望する中学生・高校生、計26名

を迎えてラウンドを行った。

昨年予定していた通り、本年度は全国の有望高校生を招いて、アスリート選抜入試を意識した親睦ラウンド&レッスン会となった。

当初の想定を遥かに上回る応募をいただき、弊部の雰囲気を感じてもらえる非常に有意義な日になった。

また監督・コーチ陣は、学生がラウンド中、顧問の先生・親御さんと多岐に渡る会話をしている時間が持て、来期のアスリート選抜入試に向けて大きな収穫となった。

これにて第Ⅵ期奨励金プロジェクトは終了。申請中であった第Ⅶ期立教大学体育会活動奨励金活性化プロジェクトは、これまでのプロジェクト実績、また学生の競技成績が評価され見事に満額採択された。

更なる飛躍に向け、次期3年間も有効活用していきたい。

OB・OG会 ゴルフ大会



2024年11月30日(土)千葉カントリークラブ川間コースにてOB・OG24名、学生3名合計27名で行われました。日本シニアオープンゴルフ選手権開催コースでの開催となり、大いに盛り上がりました。来年は更に参加者の年齢層を拡げ、皆様が楽しめる大会にしたいと思います。周りの方にお声掛けいただき、奮ってご参加ください。



立教大学体育会ゴルフ部 VSゴルフ部OB マッチプレー対抗戦



8月16日 ましこゴルフ倶楽部にて、現役部員チームとOB選抜チームによるマッチプレーが行われました。



立教大学体育会OB・OG クラブゴルフ大会



2024年9月12日(木) 武蔵カントリー倶楽部笹井コースにて立教大学体育会OB・OGクラブ16部105名(昨年93名)が参加してゴルフ懇親会が開催されました。毎年、この大会はゴルフ部OB・OG会が幹事として、会場の設定、賞品手配、組合せ作成、当日の懇親会運営などを行い校友会ならびに体育会OB・OGクラブ所属各部から大変感謝されております。当日は安部体育会OB・OGクラブ会長、和田校友会長にもご参加いただきました。競技結果は、団体戦ではゴルフ部が優勝(昨年2位)、2位フェンシング部、3位ラグビー部となりました。皆様ご協力誠にありがとうございました。



関東八大学 ゴルフ対抗戦



団体戦結果(上位6名のグロス合計)

優勝・・・中央大学	448 ストローク
2位・・・慶應義塾大学	453 ストローク
3位・・・立教大学	457 ストローク
4位・・・早稲田大学	462 ストローク
5位・・・明治大学	465 ストローク
6位・・・学習院大学	494 ストローク
7位・・・上智大学	506 ストローク
法政大学は人数不足によりスコアなし	

終わりました。

本大学は団体戦3位という結果に

豊岡コースで開催されました。



2024年度は、10月16日
(水)、武蔵カントリークラブ



立教対抗戦

団体結果

1位	立教大学男子	363
2位	小学校・父兄・OB	388
3位	立教大学女子	399
4位	立教池袋中学・高校	432
5位	立教新座中学・高校	567

グロスの部

最優秀選手 時田咲希 70ストローク

個人戦部門別

小学校	村井彌太郎	101
中学校	山田怜生	72
高校	高橋亮央	79
大学女子	時田咲希	70
大学男子	上村侑輝	70

ネットの部

優勝 石渡美津季 ネット69.2



2024年8月23日千葉
カントリークラブ川間コース

長期タイ合宿



2025年2月4日(火)～2月20日(木) 15泊17日 ナライヒル
カントリークラブ 参加OB・OG：青木監督、宮下相談役、鈴木会長、森

山奈美江、川俣雅昭、馬場隆成、鶴田宙大、青木公翼、佐久間怜央 参加学生：男子16名、女子8名 合計24名

例年とは違い、9名という大変多くのOB・OGにタイ合宿へ参加していただき学生をサポートしてもらったことにより、大変有意義な17日間を過ごすことが出来た合宿となった。



立教小学校における スナッグゴルフ活動報告



ゴルフ部ではOB・OGのボランティアと現役部員によっ

て、立教小学校における体育授業の中でスナッグゴルフというツールを使用してゴルフを教えています。この活動は今から21年前(平成16年)から続けていて、現在までに授業においてゴルフを教えた生徒は合計で2,000名を超えています。また、授業で教えた後には選考会を開き、代表チーム(6名)を結成、土日を利用して定期的に代表練習会を行い、全国大会出場を目指して日々練習を行っています。令和6年度は東京都大会で優勝し、全国大会へ出場、10位という結果に終わりました。スナッグゴルフを小学校の授業で習ったことにより、ゴルフというスポーツに興味を持ち、中学校や高校のクラブ活動でゴルフ部へ入部してくれる生徒が多く、最終的には大学のゴルフ部に入部し中心的な活躍をしてくれています。



令和6年度小学校スナッグゴルフ授業をボランティアでサポートしていただいたOB・OGの皆様

青木克益(S63卒)、森山奈美江(H1卒)、川俣雅昭(H9卒)、小坂徳郎(H15卒)、岡田千登勢(H17卒)松本慎平(H21卒)、佐藤礼弥(H22卒)
代表小学生の大会での成績

○東京都大会 2024年6月8日(土)
央戸ヒルズCC 優勝 88ストローク

○全国大会 2024年7月20日(日)
グランディ那須白河GC 10位
89ストローク(23校出場中)

一般合宿



●国内冬季合宿 2024年2月11日～14日 大千葉カントリークラブ
 学生18名 O.B・O.G 3名 ●男女合同夏季一般合宿 ましこゴルフ倶楽部
 2024年7月29日～8月2日 ●男女合同春季一般合宿 ましこゴルフ倶楽部
 2025年3月2日～6日



卒部式



セントポールズ会館 2025年3月14日
 男子6名 女子5名 合計11名が卒部致しました。



2025年度(令和7年度)

立教大学体育会ゴルフ部 OB・OG会総会議案書

•日時:2025年4月18日(金)18時00分より •場所:セントポールズ会館 1階

第1号議案:2024年度(令和6年度)事業報告(敬称略)

2024年

4月8日	2023年度会計監査
4月30日	会費口座振替日
4月26日	総会、懇親会 於:セントポールズ会館
5月11~12日	関東大学春季Bブロック対抗戦 於:セブンハンドレッド
6月1~2日	関東女子大学春季Cブロック対抗戦 於:杉の郷
6月4日、6日、25日	立教小学校スナッグゴルフ授業支援
6月5日	関東八大学懇親会 19時~ 於:ホテルモントレ銀座
6月8日	関東八大学ゴルフ部懇親競技会 於:杉の郷CC
6月14日	常任幹事会 於:セントポールズ会館 18時30分
6月21日	体育会OB・OGクラブ定期総会
7月25日	関東八大学・幹事会 於:上智大学
7月29日~8月2日	男女合同夏季一般合宿 於:ましこGC
8月16日	男子マッチプレーOB対抗戦 於:ましこGC
8月23日	立教対抗戦 於:千葉CC 川間コース
8月28~30日	関東大学秋季Bブロック対抗戦(マッチプレー) 於:ロックヒルGC
9月5~6日	秋季関東女子大学Dブロック対抗戦 於:サンコー72CC(西コース)
9月9日	常任幹事会 於:セントポールズ会館 18時半~ 【中止】書面共有
9月12日	体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会 於:武蔵CC
9月20日	学年幹事会 於:セントポールズ会館 ハイブリッド形式 19時~
10月16日	第45回 関東八大学ゴルフ対抗戦 於:武蔵CC 豊岡コース
11月21日	関東八大学・幹事会 於:上智大学

11月15日	常任幹事会 於：セントポールズ会館 ハイブリッド形式 18時半～
11月30日	体育会OB・OGクラブ各部長懇談会 於：太刀川記念館
12月6日	体育会ゴルフ部OB・OG会懇親ゴルフ会 於：千葉CC川間コース
2025年	
1月8日	立教大学体育会総会、OB・OGクラブ合同祝勝激励会 オンライン
2月4日～20日	男女合同春季海外合宿 於：タイ王国 Naraihill Golf Resort&Country Club
2月5日	関東八大学・幹事会 於：中央大学 駿河台キャンパス
3月2日～6日	男女合同春季一般合宿 於：ましこGC
3月14日	ゴルフ部卒部式（令和6年度4年生送別会）於：セントポールズ会館
3月28日	常任幹事会 於：セントポールズ会館 ハイブリッド形式 18時半～

第3号議案：2025年度（令和7年度）事業計画案

2025年	
4月10日	2024年度会計監査
4月18日	総会、懇親会 於：セントポールズ会館
4月30日	会費口座振替日
4月末	会報発行
5月7～8日	関東女子大学春季Cブロック対抗戦 於：ホウライカントリー倶楽部
5月16～17日	関東大学春季Bブロック対抗戦 於：セブンハンドレッド
5月	関東八大学・幹事会
6月4日	関東八大学懇親会 19時～ 於：中央大学 市ヶ谷キャンパス
6月19日	常任幹事会 於：セントポールズ会館 18時30分
6月25日	体育会OB・OGクラブ定期総会
6月28日	関東八大学ゴルフ部 懇親競技会 於：ましこGC
6月	立教小学校スナッグゴルフ授業支援

7月	関東八大学・幹事会
8月2～6日	男女合同夏季一般合宿 於：ましこGC
8月20日	第22回立教対抗戦 於：千葉CC 川間コース
8月29日	男子マッチプレーOB対抗戦 於：ましこGC
9月3～5日	関東大学秋季Bブロック対抗戦（マッチプレー） 於：ロックヒルGC（レイク）
9月9日	常任幹事会 オンライン 18時半～
9月11～12日	秋季関東女子大学Cブロック対抗戦 於：杉の郷カントリークラブ
9月15～19日	関東大学秋季Aブロックリーグ戦 於：こだまゴルフクラブ
9月25日	学年幹事会 於：セントポールズ会館 ハイブリッド形式 19時～
10月1日	体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会 於：武蔵CC
10月8日	第46回 関東八大学ゴルフ対抗戦 於：紫カントリー すみれコース
11月	関東八大学・幹事会
11月	体育会OB・OGクラブ各部長懇談会
12月6日	体育会ゴルフ部OB・OG会 懇親ゴルフ会
12月11日	常任幹事会 於：セントポールズ会館 ハイブリッド形式 18時半～
2026年	
1月	立教大学体育会総会、OB・OGクラブ合同祝勝激励会 オンライン
2月	男女合同春季海外合宿 於：タイ王国 Naraihill Golf Resort&Country Club
3月	関東八大学・幹事会
3月	男女合同春季一般合宿 於：ましこGC
3月13日	卒部式（令和7年度4年生送別会）於：セントポールズ会館 17時～
3月26日	常任幹事会 於：セントポールズ会館 ハイブリッド形式 18時半～

役員・学年幹事

役員

会長	鈴木 正敏	(昭和52年卒)
副会長兼監督	青木 克益	(昭和63年卒)
副会長	森山 奈美江	(平成元年卒)
幹事長	川俣 雅昭	(平成09年卒)
副幹事長	小坂 徳郎	(平成15年卒)
会計幹事	石渡 一郎	(平成10年卒)
副会計幹事	丸山 大輔	(平成15年卒)
会計監査	小澤 省一	(昭和53年卒)
会計監査	飯田 洋	(昭和54年卒)
相談役	瀧澤 光雄	(昭和49年卒)
相談役	宮下 治也	(昭和50年卒)
常任幹事	北口 博	(昭和58年卒)
常任幹事	小石 織江	(平成03年卒)
常任幹事	遠藤 大介	(平成12年卒)
常任幹事	渡辺 龍斗	(平成18年卒)
常任幹事	釣部 雅義	(平成20年卒)
常任幹事	松本 慎平	(平成21年卒)
常任幹事	佐藤 礼弥	(平成22年卒)
常任幹事	小川 恵理	(平成25年卒)
常任幹事	松永 昌広	(平成25年卒)
常任幹事	五十嵐 恵里佳(新任)	(平成26年卒)
常任幹事	三崎 勝弘	(平成27年卒)
常任幹事	青木 友翼	(平成28年卒)
常任幹事	高橋 晋伸輔	(平成29年卒)
常任幹事	渡邊 文弥(新任)	(令和元年卒)
常任幹事	青木 公翼(新任)	(令和03年卒)
常任幹事	佐久間 怜央(新任)	(令和05年卒)

学年幹事

藤田 明弘	(昭和53年卒)
柳下 貞之	(昭和54年卒)
海老原 寿人	(昭和55年卒)
村松 高光	(昭和56年卒)
狩野 達男	(昭和57年卒)
布施 慈宣	(昭和59年卒)
入江 誠一	(昭和59年卒)
岡田 光史	(平成02年卒)
大西 しずか	(平成02年卒)
細谷 昭久	(平成04年卒)
前田 友香	(平成05年卒)
角田 岳	(平成05年卒)
上保 裕樹	(平成06年卒)
田中 隆之	(平成06年卒)
横山 和也	(平成07年卒)
菱山 亜紀	(平成08年卒)
蕪木 豊樹	(平成09年卒)
宮腰 保志	(平成10年卒)
吉田 琢	(平成11年卒)
吉井 庸之	(平成13年卒)
関根 範丈	(平成14年卒)
長田 昌也	(平成16年卒)
岡田 千登勢	(平成17年卒)
石川 悠太	(平成19年卒)
別府 弘章	(平成21年卒)
平山 尚樹	(平成23年卒)
友田 敦	(平成24年卒)
木山 征彦	(平成28年卒)
松下 侃司	(平成30年卒)
槇島 藍	(平成30年卒)
小島 翔太	(平成31年卒)
栗山 尚	(令和02年卒)
宮下 敏弥	(令和04年卒)

2024年度 OB・OG 総会



4月18日(金) 18時よりセントポールズ会館にて、2025年度 OB・OG総会が行われ、40名弱(オンライン参加者含む)のOB・OGの方に出席いただき、全議案が全て原案通り可決されました。その後、懇親会も行われ沼澤体育会会長にもご出席いただき、現役学生との交流など終始賑やかな会となりました。

スポンサー契約について



2025年度から、オービックビジネスコンサルタント様とスポンサー契約を交わし、学生が試合時に着用するユニフォームにオービック様のブランドロゴを掲出させて頂く事になりました。

今後も弊社学生を応援して頂ける企業を広く募集しておりますので、何かありましたら是非幹事までご連絡下さい。

お知らせ

●令和7年度立教大学体育会ゴルフ部 OB・OG会ゴルフ大会(予定)

開催日:2025年12月6日(土)

会場:未定

※詳細は決定次第で連絡させていただきます。

●立教学院募金への寄付について

立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会から立教学院募金への継続的な寄付に対して、池袋キャンパス内本館モリス館に団体名プレートが設置されました。



●「セントポール募金」における体育会ゴルフ部指定寄付にご協力いただいた方(敬称略)

指定寄付制度は体育会本部の活動援助に使用させていただく制度となっており、ゴルフ部においても「ゴルフ部指定寄付金」として多くの皆様から援助をいただいております。寄付して下さった皆様、誠に有難うございました。今後ともご協力のほど宜しくお願い致します。(期間:2024年4月1日～2025年2月28日)

氏名	卒年
宮坂 衛	昭和46年
鈴木 正敏	昭和52年
青木 克益	昭和63年
森山 奈美江	平成元年
川俣 雅昭	平成9年
石渡 一郎	平成10年
小坂 徳郎	平成15年
丸山 大輔	平成15年
植田 剛将	平成25年



■発行者：立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会 ■事務局：〒151-0066 東京都渋谷区西原1-38-4 川俣 雅昭（平成9年卒） 携帯：090-8809-3952
FAX：03-3467-7974 e-mail：masasoboba@gmail.com ■発行人：鈴木 正敏（昭和52年卒） ■編集人：宮下 治也（昭和50年卒）、青木 克益（昭和63年卒）、
川俣 雅昭（平成9年卒）、石渡 一郎（平成10年卒）、小坂 徳郎（平成15年卒）、丸山 大輔（平成15年卒）、佐藤 礼弥（平成22年卒）、高橋 晋伸輔（平成29年卒）